

ふれあい

平成29年 3月 第369号
大代地区コミュニティ推進協議会
(広 報 部)
事務局：大代地区公民館
TEL 022-364-8442

掲 載 目 次

- 28年度の事業について・・・・・・・・・・ 1
- 「荒浜」写真集のご案内・・・・・・・・・・ 3
- 多賀城市消費者講座に参加して・・・・ 2
- ふれあい俳句・短歌・・・・・・・・・・ 3
- 多賀城市教育功績者等表彰式表彰者・・ 2
- お知らせ・募集等について・・・・・・・・ 3
- 男の料理教室・交通安全教室参加募集・ 3
- 絆・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

大代地区の世帯数(平成29年1月31日現在)：東区356、中区358、西区339、北区122、南区609、合計1,784

平成28年度事業について

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

平成28年度も残すところ2月のわずかと3月のみとなりました。2月8日の山茶花大学をもって大代地区公民館の計画していた社会教育事業は終了となりました(空き時間を利用して実施している「集いの広場」、「子ども広場」は3月も実施予定です)。

(インド料理教室)

(健康講座)



(ノルディックウォーキング)

(バドミントン)



(山茶花大学)

(音楽まつり)



一部を写真にて紹介させていただきました。これ以外にもこの紙面でも紹介した、防災キャンプや大代地区公民館まつりなど様々なジャンルの講座を実施することができました。今年度も多くの皆様のご参加をいただきました。ありがとうございます。また、防災キャンプでは地域の団体の方々、学校の方々、宮城県、多賀城市、自衛隊や消防署、お風呂を提供してくださいました小野屋ホテルなど、多くの協力をいただきました。実施し、当協議会としても大きな力となりました。公民館を利用される方も幅広い年齢層に広がり、世代間問わず地域の方々の交流の場として、今後も機能できればと考えています。気軽に越えたいだけできるよう、準備しておりますので、皆様のご来館をお待ちしております。

平成28年度第3回多賀城市

消費者講座に参加して

広報部

1月27日（金）に、多賀城市中央公民館で、一般社団法人全国銀行協会の方を講師に迎えた第3回多賀城市消費者講座に参加しました。

以前から「オレオレ詐欺」、「振り込め詐欺」と名称は様々ですが、ATMを操作させてお金を入金させる。または、渡し場所を指定されてお金を直接渡してしまうこととでまし取られるといったケースをテレビや新聞などでもよく目にします。

これ以外にもインターネット利用料といった名目の架空請求、くじの当選結果を教えるといったギャンブルに関する詐欺、還付金詐欺など、便利な世の中になつてはいるものの、トラブル、被害がなかなか無くなりません。詐欺をする側も役割や、技術など大変巧妙に連絡をしてくるので、自分は大丈夫だと思つていても騙されてしまうこともあります。

電話などで自宅や携帯電話に不審な電話、お金が絡む連絡が急にあつても、まずはよく考えて、家族や身近の方に相談しましょう。一人で対応しようとすると、ひっ

かかってしまうことも多くなると思いますが、詐欺の内容によつては、相談しづらいものもあるかもしれませんが、そこに付け込む詐欺もありますので、まず、お金がかかるといった電話は疑いを持って接することも大切であると感じました。

多賀城市教育功績者等表彰式

28年度表彰者

（社会教育振興 大代関連）

鈴木 絹子 さん

小野 くに子 さん

（社会体育振興 大代関連）

齋藤 静子 さん

（児童・生徒の顕彰 東小学校関連）

渡辺 星雅 さん

表彰された方、おめでとうございます。

大代中区「男の料理教室」参加者募集

日時 3月19日（日）午前9時～正午

場所 大代地区公民館 調理室

内容 中国の家庭料理

講師 菅原 弘美 氏

参加費 200円

申込は、3月15日（水）まで大代中区長本郷良正または、宮城武雄、我妻七男まで。

子供の交通安全教室

&お友だちづくり

生活安全部

新入学児童を対象に交通安全教室を開催します。

日時 3月26日（日）午前10時～正午

場所 大代地区公民館

内容 交通安全講話・実技・遊び等

講師 塩釜警察署 交通課 職員

参加費 無料（参加したお子様におみやげをプレゼントします。）

申込み 3月17日（金）まで申込用紙に

記載の上、大代地区公民館窓口へ提出又は電話（364・8442）FAX（364・8453）でお申し込みください。



「荒浜」写真集のご紹介

大代在住の本郷浩さんが自身で東日本大震災後の各被災地を写した写真集「荒浜」を発表されました。市内の書店にて購入が可能ですが、大代地区公民館に1冊見本として置かせていただいておりますので、ご興味をお持ちの方は一度公民館までお越しいただき、ご覧のうえ、お買い求めください。

記帳所の設置について

東日本大震災から6年目を迎える平成29年3月11日（土）に大代地区公民館玄関前に記帳所を設置いたします。震災後の3月11日には毎年設置してはいますが、多くの方にご記帳いただきますようご案内いたします（写真は前年度の記帳所）。



ふれあい俳句・短歌

大代西区 藤田 遊子

○俳句

自転車の 白きりリボンや 春の風

○短歌

復旧の 公園に 子ら遊び

早くも五歳 健康優良

チアダンススクール会員募集

はつらつ健康クラブ

チアダンスのスクール生を新規に募集します。

場 所 多賀城市大代地区公民館

対象者 キッズ（4歳以上）と小学生

指導者 佐藤 綾音 氏

（元89ERSチアーズ所属）

入会金 1,000円

月会費 2,000円

開講日時 水曜日（月2～3回予定）

16時30分～17時45分

募集期間 2月20日～3月31日まで

申込み問い合わせははつらつ健康クラブ川

村まで（電話 364・8442）。

無料体験随時受付

（3月開講日は3月1日、15日、29日）

多賀城市内の公民館の

冷暖房費について

平成29年4月から、多賀城市内の公民館施設の冷暖房使用に関して、使用料が設定されました。それに伴い大代地区公民館各施設に設置されているエアコン、FF式ストーブ利用にも1時間当たりで使用料がかかります。大代地区公民館を利用されている皆様にはご負担をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。

なお、大代地区公民館に設置されている冷暖房機器と1時間当たりの使用料は左記のとおりとなります。

記

施設名	設置機器	料金(1時間)
第1和室	エアコン	150円
第2和室	エアコン	150円
	FFストーブ	150円
第3和室	エアコン	150円
第1会議室	エアコン	300円
第2会議室	エアコン	150円
視聴覚室	エアコン	150円
	FFストーブ	150円
調理室	FFストーブ	150円

絆

仙台港立地企業大代地区防災対策協議会発足二十年目

会長 米澤まき子

大代地区の皆様には【大代地区防災対策協議会】の活動にご協力、ご理解を賜り感謝申し上げます。私が当協議会を引き継いでから今年で八年目を迎えた数々の事業をこれまで実施してまいりました。特に平成二十八年度は児童、生徒を対象とした今年度初の県事業【防災キャンプ】に対しお手伝いさせて頂きました。目のあたりに「生きる力」を多賀城高校災害対科の生徒達の指導も加え学ぶ意識付けは早い遅いではなく、常に家族、学校での話し合で行動にする事が大切に感じました。当協議会が発足してから平成二十九年度で、二十年目となる節目を迎えることとなります。思い起こせば、数々の事業と共に(仙台港立地大代地区防災対策協議会)としての自身がそれぞれに伴い、充実した内容の取り組みだったか、自問自答の続いた日々もありましたが、しかし、皆様からの当協議会への温かいご助言等親身になって頂きましたこと私にとって救いでもありました。平成二十九年度の節目は、記念講演、防災キャンプの協力、多賀城高校とのコラボを立案しております。今年も災害時の立地企業と災害リスク削減管理について話し合っていきたいと考えておりますので宜しくお願いいたします。

平成二十八年を年顧みて

五月三十一日

JXエネルギー株式会社仙台製油所と意見交換会をおこないました、事故報告がありましたので紹介いたします。

1 四月十日 熱交換器出口配管からLPGとガソリンの混合物が漏えい。

- 2 四月二十五日 タンクローリー出荷設備からA重油漏えい。
- 3 五月一日 タンク内の原油保温するための温水蒸気配管付近から原油漏えい。
- 4 誤操作によるものなどが報告されました。

再発防止対策として

※ 確認し忘れ対策として札の表示を行うとともに、その内容を盛り込んだ作業手順書を作成前に確認するようにした。

※ 水没設備の保温材の取り換え、外面腐食検査。

高圧ガス設備は取り換え完了、

※ 外面腐食に対する活動強化

※ 早期発見補修を目的とした、運転部門と設備部門が連携した取り組み、

※ 配管の検査強化(主として内面検査)

※ 知識不足や理解不足については、保安活動、技術、技能の伝承活動などが報告されました

フレスタックについて

黒煙防止に蒸気を多く排出すると音が大きくなる。

蒸気の排出を少なくすると炎が大きく見えるなどの作用反作用の説明もありました。巡回により適性を図りますとの説明でした。

装置から発生する水蒸気について

冷却塔から見えるのは水蒸気です。湿度が高く風のないときには白く煙のように見えますが、異常ではありませんのでご安心下さいとの説明がありました。

子供防災キャンプに協力しました

八月五日(土)、六日(日)大代公民館で子供防災キャンプが実施されました。防災キャンプ参加者は東小学生の四年生から六年生が対象でしたが、これは宮城県立案で実施されたものです。防災協議会としては、防災用具の使い方やパーテーション、照明資材、テント、簡易トイレなどの組み立てなどを指導しましたが、開設、収納時怪我をさせないこと、誤った使い方をしないことを重点に行いました。このように、地区立地企業対策外の減災指導にも関与出来たことを大変うれしく感じました。東豊中学校では災害時の危険区域を現地を見ながら確認しました。このように義務教育の中にも災害に対する教育が取り組まれるようになりましたことを合わせてお知らせ致します。

防災キャンプ予行



大代防災対策協議会

会長

米澤まき子

絆 編集

佐藤捷逸